

施工説明書

接続フレキ管セット

FRK-FSA1、FRK-FSA2

商品の機能が十分発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
この説明書は、施工完了後、お客さまにお渡しください。
LIXIL製電気温水器の取扱説明書、施工説明書を事前にご確認のうえ、この商品を使用してください。

施工時には必ずお守りください。

以下は安全のための注意です。施工前に必ず読み、施工時に必ずお守りください。この説明書では、誤った施工による事故を未然に防ぐため、工事者または使用者の安全に関する注意事項にマークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。施工前によく読み正しく施工してください。

施工の用語の説明

注意 施工を誤った場合に、人が傷害を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

記号の説明

-  「注意しなさい！」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)
-  「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)
-  「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

注意

-  小型電気温水器の施工にあたっては、小型電気温水器の施工説明書をご確認ください。
-  ステンレスフレキ管シブルの接続部は、外れ、漏れのないよう確実に取り付け、設置後接続部に漏れがないことを確認してください。漏水の恐れがあります。

1. 同梱品

施工前に同梱部品を確認してください。

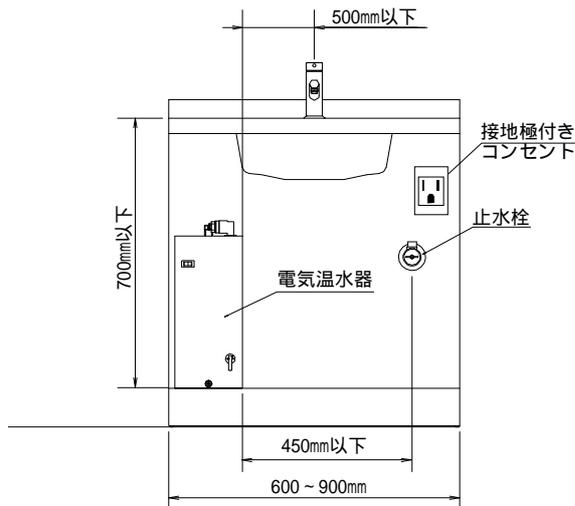
	ステンレスフレキシブル管：3本 (耐熱シートパッキン付)			接続用継手 (G1/2)	施工説明書
	給水管(mm)	出湯管(mm)	同圧給水管(mm)		
[FRK-FSA1] 水栓金具に接続ホースが 付いている場合	700	400	400	2個	1部
[FRK-FSA2] 水栓金具に接続ホースが 付いていない場合	700	650	650	なし	1部

2. 設置前の準備

洗面化粧台の取付けには、下記取付条件を確認ください。

【電気温水器の取付条件】

- 化粧台は扉タイプの間口 600 ~ 900mm
(電気温水器が取り付けられるスペースが必要です)
- 電気温水器右面 ~ 水栓金具までの水平距離: 500mm 以下
- 電気温水器右面 ~ 止水栓までの水平距離: 450mm 以下
- 電気温水器底面 ~ 止水栓までの水平距離: 700mm 以下
- 電気温水器からの距離が長いとフレキ管が届かなくなります
- 電源コード(1.5m)の届く範囲に「アースターミナル付 接地極付コンセント」が必要です。



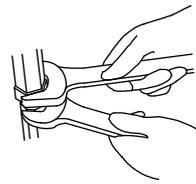
3. 機器への配管



この機器は 0.75MPa を越える高水圧地域では使用しないでください。
機器が破損し、漏水の恐れがあります。



ステンスフレキシブル管の接続は必ずスパナ 2 丁
使用するなどして、取り付ける相手の機器に無理な力が
かからないよう注意して接続してください。
また接続部には、必ず耐熱シートパッキン(以下パッキンと呼ぶ)
を使用して接続してください。
漏水の恐れがあります。
配管長さは 1m 以内としてください。
機器を接続する前に、20L 程度水を流し、配管内のゴミ等を
取り除いてください。
機器にゴミが侵入し、故障の恐れがあります。



配管の施工に当たっては、専用工具などが必要な場合がありますので小型電気温水器・洗面化粧台の
施工説明書をご確認ください。

機器を接続する前に、配管の漏水・耐圧検査を実施してください。

機器への配管は、同梱のステンスフレキシブル管 (1/2B、呼び径 13mm) を使用してください。

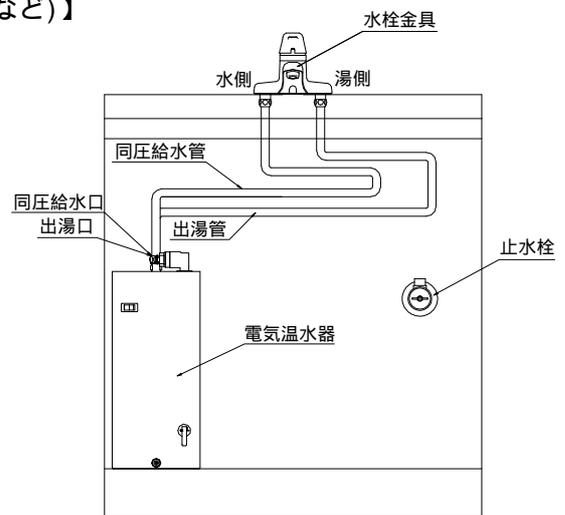
配管には

- ・止水栓と機器の給水口の接続 : 給水管
 - ・水栓金具の湯側と機器の出湯口の接続 : 出湯管
 - ・水栓金具の水側と機器の同圧給水口の接続 : 同圧給水管
- を用いて接続してください。

	給水管(mm)	出湯管(mm)	同圧給水管(mm)
FRK-FSA1	700	400 同梱されている接続 用継手を水栓金具の出湯 口に取付けて下さい。	400 水栓金具の給水口に 接続用継手を取付け
FRK-FSA2	700	650	650

【参考：電気温水器と水栓金具の距離が近い場合(化粧台間口 600mm など)】

ステンスフレキシブル管長さは、化粧台間口が小さい(600mm)
ものから大きい(900mm)ものまで対応できる長さで設定され
ております。
化粧台間口が小さい場合は右図のように配管を
取り回して長さを調整してください。



4. 取付後の確認

全ての作業完了後、下記の表に従って最終確認をしてください。

確認事項	確認内容	チェック欄
漏水	タンクや配管接続部から漏水がないか	

確認後、施工説明書をお客さまにお渡しください。